

2025年第65号
KSKQ

いちご通信

編集人：特定非営利活動法人いちごの会
〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田3-4-3 (法人事務所) Tel/Fax:06-6769-1517

リカバリハウスいちごは、あらゆる依存問題からの回復をめざす本人や家族の方のための依存症回復施設です。

一緒に、回復しやすい社会づくりに取り組んでいきませんか。
関係機関の方、支援者の方の見学も大歓迎です。

私たちは、アルコール・薬物・ギャンブル等の使用によって困ってきた人達への地域支援に取り組んでいます。「どうすればいいのかわからない」「やめていきたい」「居場所や働く場がほしい」ご本人や家族、関係者の方のお電話、見学を歓迎しています(連絡先は最後のページに記載)

※いちごの会法人事務所のFAX番号が06-4302-4820へ変更になりました。

リカバリー・パレード 「回復の祭典」in大阪

10月26日(日)に第7回リカバリー・パレード「回復の祭典」in大阪が開催されました。各地のダルクやマック、いちご、断酒会や自助グループ、支援者や司法関係者、家族の方や学生さんもパレードやフォーラムに参加していただきました。御堂筋を歩くパレードではみんなで大きな声でシュプレヒコールをしながら歩きました。

午後からのフォーラムでは多彩なスピーカーの話を聞かせていただきました。最後はコーラス隊による音楽イベントで会場が盛り上がり、いちごのメンバーさんやスタッフも壇上に上がり一緒に歌いました。そんなふうな温かい雰囲気の中、閉会となりました。当事者達が自ら、立ち上がり、社会に向けて発信する事の大切さを改めて実感する時間になりました。(渡邊)



関西アルコール 関連問題学会・奈良大会

11月30日(日)に奈良春日野国際フォーラム豊～I・RA・KA～で

第31回 関西アルコール関連問題学会・奈良大会が行われました。

大会テーマでもある「繋がり合うなら、奈良でナラティブ」にある通り、沢山の参加者が集いました。記念講演を当法人理事長でもある植松クリニック医師、植松直道先生よりいただきました。また医療機関や福祉施設をはじめ断酒会や様々な自助グループからの参加もありとても盛り上がりました。当事者の体験談や専門機関からの発表等多彩なプログラムで回復施設の紹介ブースなどもありました。いちごのメンバーさんからも体験発表をしていただきました。(渡邊)



ふれあい祭り

10/18ふれあい共生会主催のふれあい祭りに参加しました。

女性ユニットのさをり製品、フランクフルトの調理販売、いちごの畑で収穫したさつまいものスイーツ調理販売、ジュース等飲料の販売をしました。大好評で、終日調理販売をメンバーさんが中心となって活躍してくれました。(阿部)

今年で2回目の参加なので心にゆとりが持てました。もともと人見知りだけどお客さんに声をかけるのを楽しめた。人とのコミュニケーションの大切さを改めて感じた。(井上)

仲間と一緒に働くことで楽しく盛り上がりました。皆でやることでたくさんのアイデアも出だし、その後もそのモチベーションを維持できました。(F)



大阪府関係機関からの見学

大阪府こころの健康総合センター、大阪市役所、府内各所の保健所等から、依存症支援に関わる方々が見学に来てくださいました。9月25日にいちご北大阪、10月27日にいちご長居、11月5日にいちご矢田へと、3日にわたってそれぞれ来所されました。ミーティングにも参加していただき、みなさんメンバーさんのお話に熱心に耳を傾け、質問しておられました。現場の空気を感じることでこういった場の必要性を再確認することができ、

今後相談に来られた方をいちごへ紹介しやすくなった、といった感想をいただきました。メンバーさんも普段とは違う雰囲気の中で新鮮な感覚でお話されているように感じられ、良い交流の場になったのではないかと思います。ありがとうございました。(茂木)



▲いちご北大阪



▲いちご長居



◀いちご矢田

あびんCO街フェスに参加して

11月3日に社会福祉法人四恩学園主催のイベントに参加しました。

女性ユニットのさおり製品とともに、畑でとれたさといも、さつまいも、収穫後炊飯器の保温機能を利用して作った黒にんにくを販売しました。

無農薬の野菜は好評で、14000円程度の売上となりました。(萩原)

さといもがよく売れました。さつまいもは小さいのばかりでありあまり売れなかったです。来年はさといもをたくさん育てようと思いました。見知らぬ人を買って食べてもらえるのはうれしくて、また育てようと思います。(堀尾)



いちご恒例の秋のレクリエーション

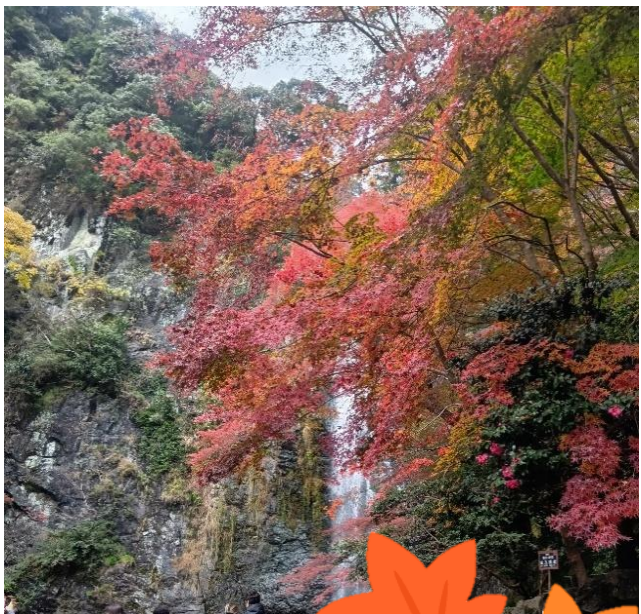
11月28日(金)に箕面大滝へ行きました。

当日は良い天気で、紅葉もきれいでした。

今年は、箕面駅から歩くコースと、大滝駐車場まで車で行くコースの2コースで楽しみました。24日に大滝近くの茶店で火事があり心配しましたが、大滝広場まで行くことが出来ました。参加して下さった皆様(41名)、ご協力くださった方々、ありがとうございました。(小寺)

2年半前に退院して北大阪につながり、初めて箕面のレクに参加しました。みんなで滝の前で食事が出来て楽しかったです。また、他所のメンバーとも会えてよかったです。いつも外部作業でレクに参加できませんでしたが、他のメンバーが代わりに入ってくれたのでうれしかったです。

(田中)



スポーツ交流会

月1回、長居障がい者スポーツセンターで開催しているスポーツ交流会。いつもは小規模にソフトバレーや卓球を楽しんでいますが、今回は隣のエリアで大阪MACさんがソフトバレーをされていて、MACさんからのお声がけで試合をすることができました。2ゲームとも負けてしまいましたが、良い交流ができたと思います。(宮永)

『いい運動が出来ました。大阪マックさんとの試合は楽しかったです。参加者がもっと増えるともっと楽しめると思いました。』(遠藤)

『久々に運動でき、楽しかったです。息抜きになりました。いろんな方と触れ合えてよかったです。』(井上)

『一緒にスポーツで汗を流すことで仲間意識を感じました。とても良いイベントだと思います。』(岩崎)

断酒を続けて新宮さんは、生を全うして、永眠されました。

いちご通信ではニコッと微笑んでくれていた新宮さんでしたが、今年11月15日、あの世に旅立たれていきました。幼少期から、決して恵まれた人生とは言えない日々を送り、早くから仕事をしながら転々とする中で、酒を覚えて乱用するようになりました。やがて飲酒の上での大きな失敗があり、依存症専門病院への入院となりました。退院後はグループホームいちごで過ごされ、その後自立生活をおくりました。

暫くすると、体の不調があり、診てもらおうと癌の末期状態であること宣告されました。

新宮さんは急性期治療後の在宅での療養生活を選びました。その間、実に多くの介護者や看護者が関わってくださっていきました。余命わずかと言われたけれど、新宮さんらしく気丈に、食べたいものを食べ言いたい事を言い、皆の懐に入ってきてくれました。生前に望まれていた通り、海への散骨も叶えてもらえました。「依存症治療後は、飲酒したいとも思わないわ、断酒を決めたらやるだけ」と、立派に断酒を全うし逝かれていきました。関わる人に病気のことを伝えながら。新宮さんゆっくりお眠りください。(S)

メンバーさんへのインタビュー



今回のインタビューの方は、いちごいちえに通所している
Y.Uさん(75歳)です。

いちごいちえに来たきっかけや、いつから通所されていますか？

息子が探してくれたHクリニックで診察を受け、先生に紹介されたのがきっかけで約1年前からいちごいちえに通うようになりました。

何年お酒を飲んできましたか？また、飲み始めはいつ頃からでしょうか？

高校生の頃から親しい友人とお酒を飲み始めるようになりました。父が自営業を営んでおり、私も中学生の頃から父の仕事を手伝っていました。取引先との接待を見て育ってききましたので、お酒はとても身近なものでした。若い頃のお酒は楽しい思い出ばかりで、友人の影響で一人旅で全国様々な場所を巡り、外国の方など出会った人達と交流することが好きでした。芸能・イベント関係の仕事に従事していましたが、この楽しかった思い出が原点だったように感じます。

依存症の専門機関に通いだしたきっかけ、お酒の問題は感じておられましたか？

芸能・イベント関係の仕事で全国を回っておりました。仕事の関係上、私は会社の寮に住んでおりましたので家族とは離れて生活をしていました。会社ではよく打ち上げで飲み会が行われ、社長もお酒が好きな方でしたので私も自然と飲酒する機会が増えていきました。
 しかし、私が家に帰れるようになり離れて過ごしていた妻が違和感を感じるようになりました。私は毎日晚酌をするようになってしまい、自分でもお酒が止まらなくなっているようになっていたのです。自分で止めようとしても止まらないのです。

飲んでいた時の問題や失敗はありましたか？

飲酒欲求を強く感じていました。よそ見運転をしていた車と衝突する事故にも合いました。私は飲酒運転でしたので仕事で配属されていた部署を首になりました。

いちごいちえの感想や、通いだして変わったこと、今の生活はいかがですか？

対話の大切さ、みんなの話を聞かせてもらい共感すること、自分のことも知ってもらって人の気持ちを知ることが私の心の糧になっています。いちごいちえに通うことが一番の癒しの時間になっています。これからは今までの経験を活かせることをしたいです。
 そして、妻や子ども達にはとても感謝しています。入院している妻ももう少しで退院しますし、これから孫達の成長を見ることがとても楽しみです。

依存問題でお悩みの皆様、お気軽にお電話ください。

◇リカバリハウスいちご 06-6769-1517 fax06-4302-4820
 (生活訓練、就労継続支援B型)

◇就労定着支援いちご 06-6769-1517 fax06-4302-4820
 (就労定着支援事業)

◇相談支援センターいちご 06-6769-1517 fax06-4302-4820
 (指定相談支援事業)

◇就労選択支援センターいちご 06-6769-1517 fax06-4302-4820
 (就労選択支援)

◇リカバリハウスいちご長居 06-6694-4701
 (就労継続支援B型)

◇リカバリハウスいちご女性ユニット 06-4703-3884
 (就労継続支援B型)

◇リカバリハウスいちご阿倍野 06-6628-1121
 (就労継続支援B型)

◇いちごいちえ 06-7503-8087
 (生活介護)



◇リカバリハウスいちご尼崎 06-7173-6642
 (生活訓練・就労継続支援B型)

◇グループホームいちご 06-6605-1153
 (共同生活援助事業)

◇ヘルパーズハウスいちご 06-7174-0547
 (居宅介護事業)

◇リカバリハウスいちご北大阪 06-7164-8161
 (生活訓練、就労継続支援B型)



[HP] <https://www.ichigonokai.jp>
 いちごについてより詳しい情報や、行事のお知らせ、いちご通信のバックナンバーの閲覧が出来ます

いちご通信 定価100円